

# 令和元年度 栃木市教育研究所研究員研修会 研究記録カード

1 部会名	特別支援教育			部 会
2 研究員 所員 ◆：代表者	◆野中 洋史 ・渡邊 明子 ・堤 美香	・前原 悠一郎 ・田中 宏太郎	所員 ・庄司 和美 ・早川 由美	



### 3 研究テーマ

主体的に学ぶことができる環境作り

### 4 研究の取組

#### (1) 研究内容

- 通常学級の中で授業中にできる支援の構築
- ・配慮を要する児童生徒にとって、何が有効なのかを探す
  - ・児童間、対教師、場の設定、校内体制、教材開発などの環境作り

#### (2) 研究計画

月 日	研修内容	月 日	研修内容
5月13日	研究テーマ・内容の協議、計画作成	12月10日	これまでの取組の確認
6月25日	研究テーマ・内容の協議、計画作成	2月6日	研究報告書のまとめ
8月中	経過報告		
10月17日	実践報告会		
11月15日	栃木中央小公開授業研究会		
		2月21日	1年次経過報告提出

### 5 研究の成果と課題

- 児童が学習課題を自分事として捉え、学びに向かうことができる環境の構築
- ・単元、1時間の見通しをもてるような単元構想と授業展開
  - ・具体物を提示したり操作したりなど、動きを取り入れた授業作り
  - ・色分けをした板書やワークシートなどによる視覚化
  - ・個に応じた教材・教具の工夫
  - ・活躍の場を設ける授業展開や学級経営
- 持続可能な指導にするための引継ぎや情報の共有
- ・多様化に伴う実態把握や情報共有
  - ・一人でもできるような学習支援の構築

### 6 さらに研究していきたいこと・次年度の構想

次年度も、今年度のテーマである「主体的に学ぶことができる環境づくり」を継続していきたい。通常学級で授業中にできる支援の構築を、指導方法や教材などを中心として、児童生徒が学びやすい環境になるよう、さらなる実践・事例収集に努めていきたい。また、教育研究所の研究を通して、学んだことを少しずつ広められるような取り組みをしていきたい。